

なるおか ますが
成岡真清さんへの

インタビュー

移住歴3年目の

先輩ママさんに
聞きました♪



○職業：自営業

○家族構成：夫・子ども4人

○移住年：2016年



山々に囲まれた、成岡さん夫婦の自宅。真清さんは農的生活を営む六人家族のお母ちゃんです。

真清さんは大阪出身で、小さい頃は習い事にいっぱい通っていたそうです。その頃も山や川で遊んでいたけれど、本当は「もつと庭で土を触りたい」という気持ちがありました。

そんな真清さんの移住のきっかけは、旦那さんのお仕事の関係で住むことになった中国・フィリピンでの生活が大きかったようです。飛行機の中からみた中国は、緑や綺麗な川がなくて、大阪にいたときよりももつともつと心から自然を求めようになったそうです。

中国から帰ってからは『寒くなくて雪に閉ざされない、わりと温暖で自然豊かなところ』を探し回り、その頃に訪れたのが松阪市でした。人を寄せ付けない大胆な自然が残るこの場所で、「子育てがしたい」と心奪われたそうです。

また両親が関西にいたので、アクセスもほどほど便利な松阪市はちょうどよい場所でした。



子どもたちが『生き生き、たくましく』

「香肌(かはだ)小学校がとにかく素晴らしい。先生方が本当に子どもたちを大切にしてくれるんです」と大絶賛な真清さん。

少人数の良さがあり、授業も黒板2つを使い、コの字型に並べた机でしっかり勉強。ノートもぼっちで見られるからよそごとや居眠りとかできないようです。授業参観では、どの教室を見てもいいので、我が子同然の他の子ども達の様子もみて回ります。

田植え体験もちよこつとやる程度じゃありません。二、三条やるので、もうヘトヘトです。6年間で豊かな自然を生かした体験ができる香肌小学校って本当にすごくて自慢の学校です。

子どもたちは礼儀正しくて、「こんにちは」「ありがとうございます」が素直に言えます。そんなにわあつと話すことはなくても、聞かれたことはちゃんと答えて、敬語だって使える香肌の子たちはみんな感じが良いから、大人もいい気分なんです。



私達家族は移住後子どもを通して、地域の方との繋がりもできました。ご近所さんもむちゃくちゃ親切なんです。

「今の夢は、猟・農業・卵の3つで、なんとかやりくりできるようになって、ちょっとずつみなさんにお返ししたいということ。『そんなんせんでいいよ』って言われますけどね。」

そんな環境で、みなさんの温かい目で見守られながら、子どもたちものびのび暮らしています。